

# 建築と雨・Q & A

## オンライン《Zoom ウェビナー》講義

### 【テーマ・講師】

- 1. 雨の降り方**
  - ・大きい雨粒ほど速く落下する？
  - ・壁に衝突する雨の向きは風向きと同じ？・・・
- 2. 降雨の負荷**
  - ・1時間雨量 100mm と降雨強度 100mm/hr は同じ意味？
  - ・雨と風の強さ、雨漏りが増えるのはどっち？・・・
- 3. 屋根と雨**
  - ・屋根面を流れる雨水の厚さはどの位？
  - ・雨水は横に走る？・・・
- 4. 壁と雨**
  - ・壁の汚れ方から雨の当たる角度が分かる？
  - ・軒の出寸法で雨がかりはどれくらい変わる？・・・
- 5. 建築デザインと雨**
  - ・軒0、どこが問題？
  - ・雨漏りしやすい建物、屋根の形はある？・・・
- 6. 建築材料と雨**
  - ・濡れるべきか、はじくべきか？
  - ・外装材料が吸水するのは透水ではないので問題ない？・・・
- 7. 隙間の雨水の動き**
  - ・開くべきか、閉ざすべきか？
  - ・水切りに有効な隙間の幅はどの位？・・・
- 8. 雨漏りと雨仕舞**
  - ・雨仕舞と防水はどう違う？
  - ・通気構法は結露対策だけか？・・・

東海大学 名誉教授 工学博士 **石川 廣三** 先生

◇ 日 時：令和4年7月26日（火） 10：00～16：30

### <開催にあたって>

自分の仕事に関係が深い事柄で、日頃疑問に感じながら調べる時間や手段が無く、良く分からないままになっているという覚えは誰にでもあるのではないのでしょうか。

多雨の国、日本の建築は雨とは切っても切れない関係にあります。建築の雨対策に関連して必要な知見は、雨風の環境と建築のデザインから細部の納まりまで広い領域にわたるので、こうした疑問も少なくないと思われる。

今回のセミナーは「建築と雨」に関心のある方であれば誰でも持つはずの疑問を再認識し、それにより的確に答えるべく、Q&A形式で企画しました。雨仕舞に造詣の深い講師による本セミナーは建築と雨の関わりについてより深く考える良い機会になると確信します。

主催：情報開発 ([www.joho-kk.co.jp](http://www.joho-kk.co.jp))

建築と雨・Q & A

講師：東海大学 名誉教授・工学博士 石川 廣三 先生

1. 雨の降り方

- Q1 空中を落下する雨滴の形はおむすび形？ Q2 大きい雨粒ほど速く落下する？
- Q3 雨の傾きと風速の関係は？ Q4 壁に衝突する雨の向きは風向きと同じ？
- Q5 大雨、並雨、小雨はどの位の雨量？ Q6 イギリス人はなぜ傘を差さない？
- Q7 過去の大雨の記録は？ Q8 地面に落ちた雨滴はどれくらい跳ね上がる？

2. 降雨の負荷

- Q11 時間雨量 100mm と降雨強度 100mm/hr は同じ意味？
- Q2 雨量 1mm は水量でどのくらい？ Q3 雨どいの設計に使う降雨強度はどう決める？
- Q4 雨と風の強さ、雨漏りが増えるのはどっち？ Q5 大雨と強風が同時に起きる確率は？
- Q6 driving rain indexとは？

3. 屋根と雨

- Q1 屋根面を流れる雨水の厚さはどの位？ Q2 スレートの重ねに雨水はどのくらい奥に入り込む？
- Q3 雨水は屋根面を横に走る？ Q4 茅葺き屋根は何故雨が漏らない？
- Q5 土の陸屋根が使われているのはどんなところ？
- Q6 日本より雨量が少ないヨーロッパの屋根が急勾配なのは何故？

4. 壁と雨

- Q1 高層ビルの壁面に当たる雨はどこへ行く？ Q2 壁の汚れ方から雨の当たる角度が分かる？
- Q3 壁面に当たる雨量を知るには？ Q4 軒の出寸法で雨がかりはどれくらい変わる？
- Q5 高知の水切り瓦は本当に壁を風雨から守っている？

5. 建物のデザインと雨

- Q1 軒O、どこが問題？ Q2 ケラバの出の地域差は何から来る？ Q3 雨漏りしやすい屋根の形は？
- Q4 雨漏りしやすい建物の形は？ Q5 住宅の外回りで雨漏りしやすい部位は？

6. 建築材料と雨

- Q1 濡れるべきか、はじくべきか？ Q2 材料が吸水するのはどんなしくみか？
- Q3 外装材料が吸水するのは透水ではないので問題ない？
- Q4 雨水が壁に浸み込む量は雨が強いほど大きい？ Q5 材料の導水性とは？

7. 隙間の雨水の動き

- Q1 開くべきか、閉ざすべきか？ Q2 水膜が張る目地幅の限界はどの位？
- Q3 毛細管現象だけで水は漏るか？ Q4 水切りに有効な幅や高さはどの位？
- Q5 水切りや雨押さえの立ち上がりは大きいほど雨水の逆流に強い？
- Q6 ガラリの羽根、雨が吹き込みにくいのは、横向き、縦向きどっち？ Q7 雨が漏らないひび割れ幅はどの位？
- Q8 外に向けて開いたオープン・ジョイントの防雨性能が高いわけ？
- Q9 等圧設計で圧力差は無くなる？

8. 雨漏りと雨仕舞

- Q1 雨仕舞と防水、どこが違う？ Q2 雨漏りと雨水侵入、どう違う？ Q3 通気構法は結露対策だけか？
- Q4 水に強くなっている？日本の住宅 Q5 RC造と、どこが違う？木造の雨対策に基本。
- Q6 雨漏りはなぜ無くならない？

質疑応答

10:00~16:30(12:00~12:45/14:30~14:45/休憩)

□申込方法【弊社 E-mail([info@joho-kk.co.jp](mailto:info@joho-kk.co.jp))】宛に《7月19日》までにお申し込みください。

参加講座名、会社名、所属、氏名、TEL、メールアドレスをご記入のうえご送信ください。

お申し込み受付時に、参加者様向け手順書をお送りいたします。

受講日のおおよそ5日前に、テキストを郵送にてご送付いたします。

請求書、テキストの郵送先が会社住所と異なる場合は受け取り可能な住所をご記入ください。

□お問い合わせ先：TEL 03(3737)5765 (株)情報開発 〒144-0045 東京都大田区南六郷 3-21-9-101

□参加費 (テキスト・参考図書・消費税含む)

1名につき、**45,100 円**。2名以上の場合、1名につき **35,200 円**。

\*原則として開催日前日までにお支払い下さい。都合があれば後日で結構ですが予定日をお知らせ下さい  
\*参加費の払い戻しはいたしません。

□支払方法 (銀行振込でお願いします) 口座名：(株)情報開発

\*銀行振込 三井住友銀行京橋支店 6561610(当座) 三井住友銀行東京中央支店 2790772(普通)

みずほ銀行京橋支店 1237183(普通) 三菱東京UFJ銀行八重洲通支店 4197084(普通)

\*本セミナーはビデオ会議ツール(ZOOM)を使った、ライブ配信セミナーです。

\*受講に当たり、環境の確認をお願いいたします。《ZOOM 公式サイトでテスト接続が可能です。接続に関してご不明な場合は、ZOOM ヘルプセンター等でご確認ください》

\*当日、可能な範囲で質疑応答も対応します。後日メールにて質問、ご相談をお受けできます。

\*録音・録画はお断りいたします。